

HYPER SP

ハイパーSP



ハイパーSP 基本物性

試験項目		社内規格	試験方法
粘度 (25℃、mpa·s)	主 剤	1000~4000	JIS K 7233
	硬化剤	500~1000	
比重 (25℃)	主 剤	1.10~1.30	JIS K 7232
	硬化剤	0.75~1.00	
硬化物性状	配合比	主剤:硬化剤=1:1(重量比)	JIS K 6251
	引張強度 (20℃、N/mm ²)	1.0以上	
	伸 度 (20℃、%)	100以上	
可使時間	雰囲気温度10℃	—	
	雰囲気温度20℃	40分	
	雰囲気温度30℃	20分	

ハイパーSP 標準使用量	鋼床版	0.7kg/m ²
	コンクリート床版	0.8kg/m ²
	アスファルト切削面	1.0kg/m ²
	歩道橋(鋼床版)	0.4kg/m ²

データ記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- 御使用に際しては、必ず貴社にて事前テストを行ない、使用目的に適合するか、安全性に問題はないかなど貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の製品を廃棄する場合は、法令にしたがって廃棄してください。
- 御使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料で確認してください。技術資料は販売窓口にありますのでお申しつけください。
- 本書の内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。



ご注意

- ハイパー SP は可燃性液体類であり消防法の危険物に相当します。作業場は火気厳禁としてください。
- 皮膚に付着したりするとかぶれる恐れがあります。すぐにホウ酸又は酢酸の3%溶液で中和した後、石鹸水等で洗浄してください。万一かぶれた場合は医師の診断を受けてください。
- 保護眼鏡、ゴム手袋などの保護具を着用し作業場の換気をよくしてください。
- 目に入れたり、飲んだりしないでください。誤って目に入った場合は15分以上流水で洗浄し、医師の診断を受けてください。また、誤飲した場合は吐かせて医師の診断を受けてください。
- 詳しくは安全データシート(SDS)を参照してください。

販売 瀧上建設興業株式会社

愛知県名古屋市中村区大宮町二丁目19-22
TEL.052-882-7100 FAX.052-882-7104
URL <http://www.takigami-kk.co.jp>

施工 三好塗装工業株式会社

愛知県名古屋市中村区大宮町二丁目53-2
TEL.052-481-7441 FAX.052-482-0237
URL <http://www.344mpi.co.jp>

製造元 株式会社 近代化成

愛知県愛知郡東郷町大字春木字小坂141-2
TEL.0561-38-5100 FAX.0561-38-1270
URL <http://www.kindai-kasei.co.jp>